

筑邦銀行の基本理念は「地域社会へのご奉仕」です

当行は、昭和27年の創立以来、一貫して「地域社会へのご奉仕」という基本理念のもと、地元のお役に立つことが何にもまして重要な社会的使命と考え、地域の発展とともに今日の基盤を築いてまいりました。今後も地元の銀行として、この経営方針を堅持し、郷土のさらなる発展に尽くしていきたいと考えています。

1. 地域社会へのご奉仕

地方銀行としての公共的使命とその役割を深く認識し、豊かな地域社会づくりにご奉仕いたします。

2. 総合金融サービスの向上・充実

お客様の多様なニーズに的確にお応えするため金融サービスや情報提供機能の向上・充実に努めます。

筑邦銀行の 経営理念

3. 信頼される銀行づくり

経営の効率化・健全化を推進して体質の強化を図り、地域社会から信頼される銀行づくりに努めます。

4. 人材の育成と活力ある職場づくり

人材の育成と活力にみちた働きがいのある職場づくりを一層推進します。

中期経営計画 「中期経営計画2006」

当行は、平成18年4月より、3か年の中期経営計画「中期経営計画2006」に取り組んでおります。この計画では、目指すべき当行の姿を『地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行』と位置づけ、「持続的な収益力の強化」「地域密着型金融の高度化」「企業風土の変革」を3つの基本方針としています。行員一人ひとりが「金融のプロ」としてのスキルを磨き、お客さまの様々なニーズに的確にお応えし、この「中期経営計画2006」をスピード感とチャレンジング・スピリットをもって全力で達成してまいります。

中期経営計画の概要

中期経営計画2006

(2006年4月～2009年3月)

目指すべき当行の姿

地域に根差しお客さまに選ばれ続ける銀行

取組むべき課題

- ◎企業価値向上のための
 - (1) 収益構造の改善 (マーケット運用力の強化)
 - (2) 経営資源の再分配
- ◎利用価値向上のための
 - (1) お客さま第一主義の徹底
 - (2) サービスの質の向上 (セキュリティの強化)
 - (3) プロフェッショナルの育成
- ◎経営インフラ強化のための
 - (1) システム基盤の拡充
 - (2) リスク管理強化
 - (3) コンプライアンスの徹底

基本方針

1. 持続的な収益力の強化
 - 営業基盤の拡充、営業力の強化
 - ローコスト・オペレーションの追求
2. 地域密着型金融の高度化
 - 地域のお客さまに対する相談業務の充実
 - 提案型営業の強化
3. 企業風土の変革
 - スピード・決断力・実行力の向上
 - チャレンジング・スピリットの醸成

求められる当行の姿

- ◎地域と社会から信頼される銀行
- ◎利便性の高い銀行
- ◎何でも相談できる銀行
- ◎安心して取引できる銀行
- ◎投資価値の高い銀行

戦略

営業部門戦略

- エリア戦略への取組
- 個人預り資産の増強 (個人戦略)
- 問題解決型金融・サービスの提供 (法人戦略)

市場部門戦略

- マーケット運用力の強化
- 市場部門リスク管理の強化

事務部門戦略

- 営業店事務効率化の推進
- 事務管理の高度化

IT・システム部門戦略

- IT関連商品・サービスへの取組強化
- セキュリティ対策の強化
- システム基盤強化

人事部門戦略

- プロフェッショナル集団の養成
- 従業員満足度の向上

経営管理の高度化

コンプライアンス

- コンプライアンス態勢の強化
- お客さま保護に関する管理強化

リスク管理

- 統合リスク管理への取組
- 信用リスク管理の高度化

内部統制の充実

- 内部統制システムの高度化

収益管理

- システムの高度化による収益管理の強化

主要計数目標 (単体) 2008年度目標

◎実質業務純益	36億円	◎経常利益	19億円
◎当期純利益	11億円	◎自己資本比率	9%台